

使用方法

A-dec 532/533

デリバリーシステム



a dec

著作権

© 2021 A-dec Inc. 無断複写・複製・転載を禁ず。

A-dec Inc. は、本書の商品性や特定目的適合性に関する暗黙的保証を含むがこれらに限定されない、いかなる保証も行わないものではありません。また A-dec Inc. は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本書の情報は、通知なく変更される場合があります。本書について不適切な記載を見つけた場合には、書面にて当社までご連絡ください。

A-dec Inc. は、本書に誤りがないことを保証するものではありません。

本書のいかなる部分も、A-dec Inc. の書面による事前許可なくして、電子的もしくは機械的の別を問わず、いかなる形式や方法であっても複写、改ざん、提供してはなりません。これには、写真複写、記録、何らかの情報蓄積や情報検索方式などが含まれます。

商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec Inspire、Cascade、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、Radius、およびreliablecreativesolutionsは、米国およびその他の国におけるA-dec Inc. またはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 500、A-dec 400、A-dec 300、A-dec 200、EasyFlexもA-dec Inc. の登録商標です。本書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号およびアイコンには、A-dec Inc. の専有情報であるものがあります。これらの記号やアイコンの使用は、全体か一部かを問わず、A-dec Inc. から書面による明示的な許可を得ない限り、固く禁じられています。

Acteon、Satelec、SP Newtronは、Financiere Acteon SASの登録商標です。また、Color Coding SystemもFinanciere Acteon SASの商標です。本書で使用しているその他の商標はすべてそれぞれの所有者の所有物です。

規制に関する情報および保証

当局から指定された規制に関する情報とA-decの保証については、『**規制情報、仕様、および保証書**』（部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのリソースセンターから入手できます。

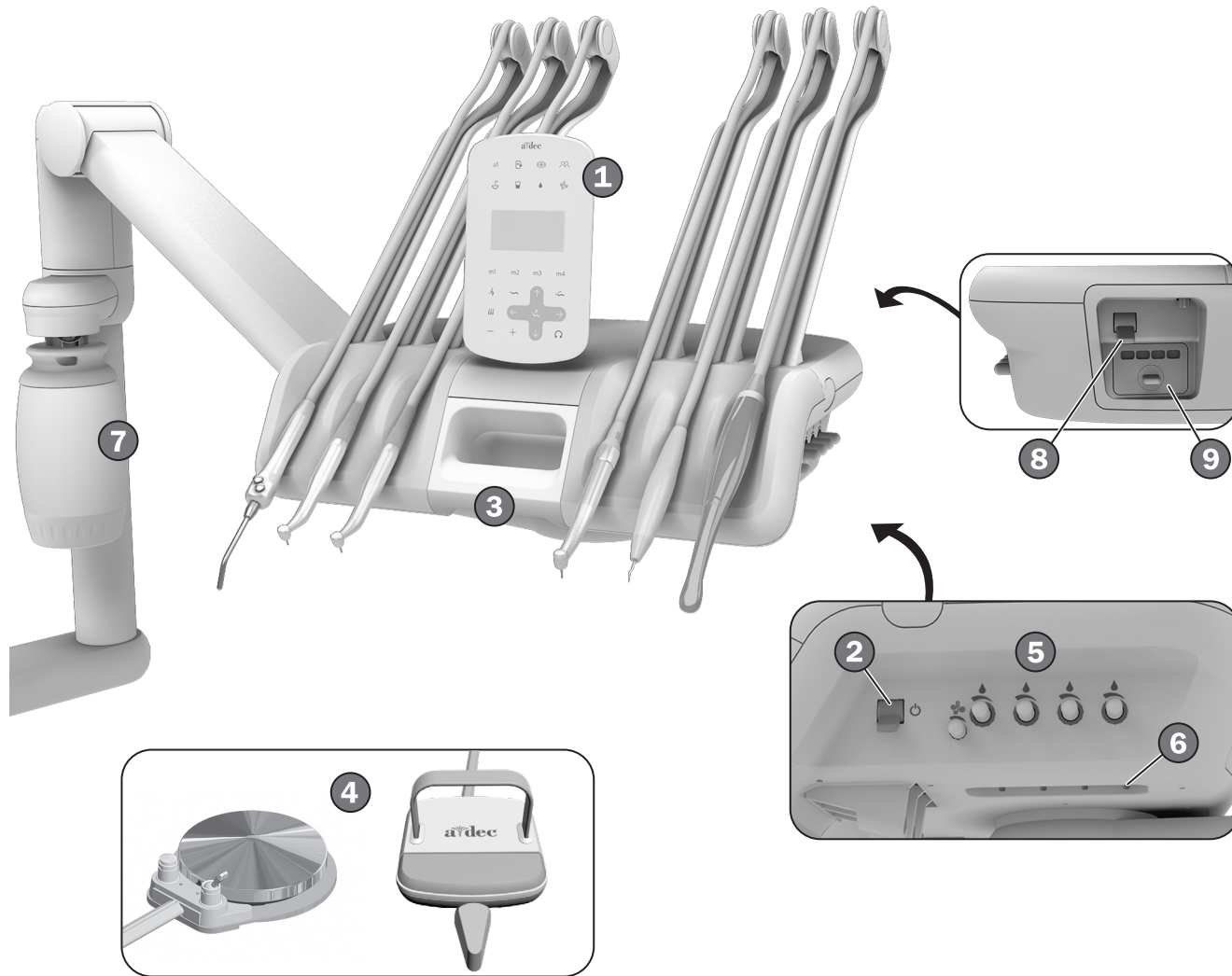
製品の保守点検

製品の保守点検については、最寄りのA-dec正規取扱店にご連絡ください。保守点検の詳細や正規取扱店の所在地については、www.a-dec.comをご覧ください。A-decまでお電話ください(米国またはカナダ: 1.800.547.1883、その他:1.503.538.7478)。

本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
532/533	B	デリバリーシステム

内容マップ



特徴/トピック

- ① タッチパッドの内容マップ 3
- ② マスタートグルスイッチ 4
- ③ ポジティブポジショニングシステム 6
- ④ フットコントロール 7
- ⑤ ハンドピースの冷却 21
- ⑥ ハンドピース空気送出 23
- ⑦ 内蔵型給水ボトル/
ウォーターラインの維持管理 27
- ⑧ ハンドピース管のフラッシュ 28
- ⑨ オイルコレクター 28
- ユーティリティ 30
- 仕様 31

Deluxe Plusタッチパッドの内容マップ



アイコン	機能	ページ
a1	補助装置	8
	タッチパッドロックアウト	8
	歯科ライト	11
	使用者A/B	8
	スピットンのボウル洗浄とコップ給水	12
	水冷却および空気冷却オン/オフ	13
m1 – m4	器具のメモリープリセット	14
↑ ↓ ← →	手動でのチェアコントロール	9
	チェアのプリセット	10
	プログラムモード.....	10
	ハンドピースのモード	16
– +	増加/減少/選択のコントロール	16
	モーターの正回転/逆回転	15

注:タッチパッド上のアイコンや記号はA-dec Inc.が所有権を保有しています。

操作/調節

空気および水、電源のオン/オフの切り替え



注 A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。詳しくは、28ページの「ウォーターラインの維持管理」を参照してください。

マスターグルスイッチ

マスターグルスイッチでシステムの空気、水、電源をオンにします。システムの電源が入らない場合は、チェアの電源ボタンを確認してください。チェアの電源がオンになっていないと、マスターグルスイッチによるシステム電源の制御はできません。

電源をオフにすべき状況

省エネ対策と空気漏れ防止のため、1日の診療後や長時間使用しない際には電源をオフにしてください。

チェアの安全機能



A-dec歯科用椅子とシステムには、チェア停止プレートなどの安全機能が搭載されており、チェアの動きが停止したり、チェアが動作しないことがあります。チェアの動きが妨害される場合は、次のような原因が考えられます。

- チェアや接続モジュールの下に障害物がある。
- フットコントロールディスクやレバーが押されている。
- ハンドピースがホルダーに正しくセットされていない。

チェアが不意に停止した、または動かない場合

上記のような状況になっていないか確認し、問題を解決してください。障害物が原因で下方方向に動かない場合は、タッチパッドかフットスイッチを使用してチェアを上げ、障害物を取り除きます。

オートクレーブ可能なシリンジの取り扱い

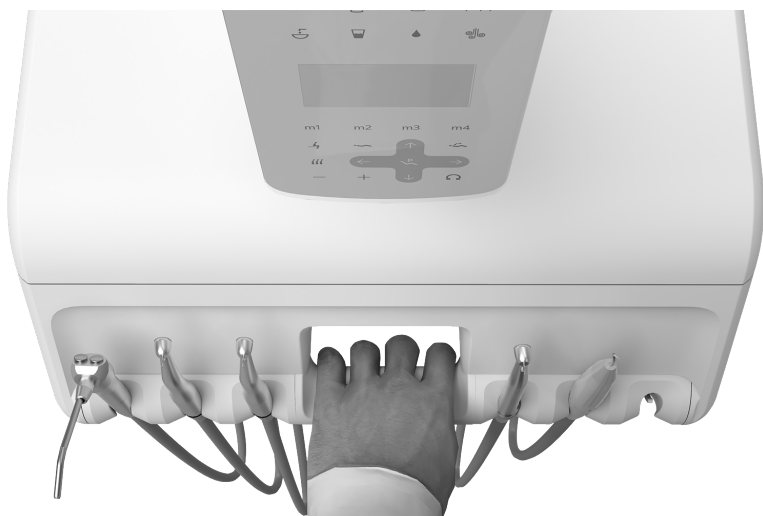


A-decのシリンジ先端部を取り付けるには、カチッという手ごたえを2回感じるまで先端部を押し込みます。空気や水をスプレーするには、両方のボタンを同時に押します。



重要 シリンジの使用方法および保守の詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」を参照してください。

デリバリーシステムのポジション調整

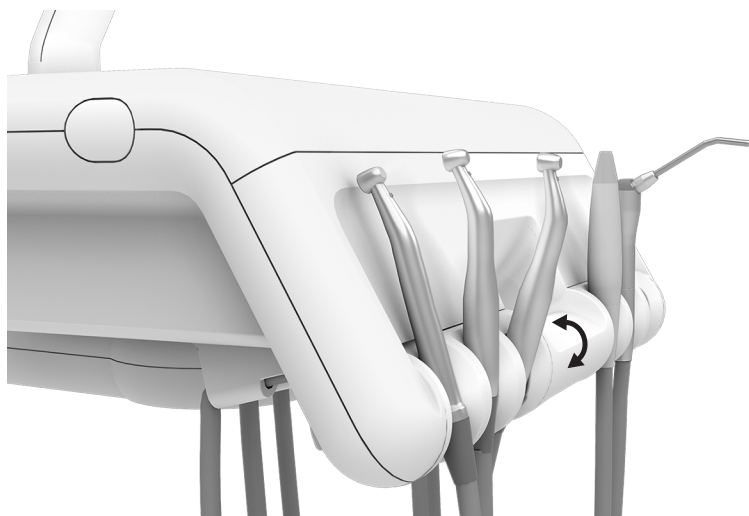


注 システムの上、またはオプションのトレイ・ホルダーには、最大1.8 kg (4ポンド) の物を載せられます。

使用者がハンドルを握るまでは、ポジティブポジショニングシステムがデリバリーシステムの現在のポジションを維持します。ハンドルを握る動作をセンサーが感知し、ブレーキを解放します。システムのポジションを調整するには：

1. ハンドルを握ります。
2. システムを目的のポジションに動かします。
3. ハンドルを離すと、再度ブレーキがかかります。

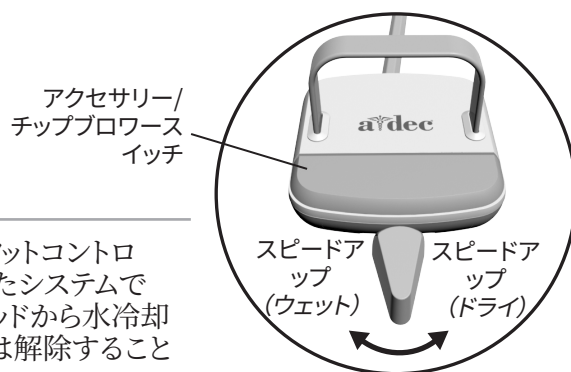
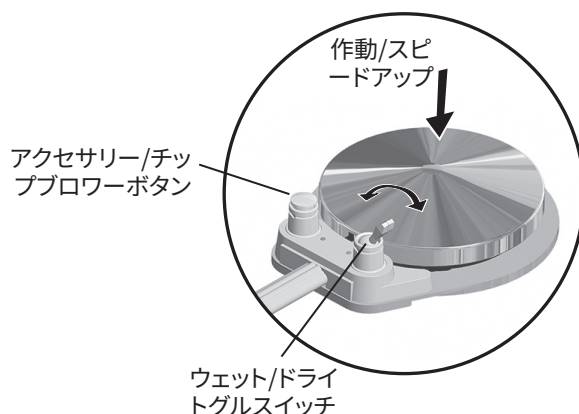
ハンドピース・ホルダーのポジション調整



注意 ハンドピースやその他の臨床機器を使用してホルダーを調整することは、その機器の損傷を招くおそれがありますのでおやめください。

532 Traditionalデリバリーシステムでは、各ハンドピース・ホルダーを個別に調整できます。手で(またはA-decシリンジをてこにして)、ホルダーを目的の角度に調整します。

フットコントロールの操作



注 レバーフットコントロールを備えたシステムでは、タッチパッドから水冷却を起動または解除することはできません。



注 レバーフットコントロールのウェット/ドライ機能は、反転させる(左方向をドライ、右方向をウェットに変更)ことができます。ただし、この作業は技術者が行います。詳細はA-dec正規取扱店にお問い合わせください。






ハンドピースを起動するには、ハンドピースをホルダーから取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。ハンドピースを目的どおりに操作するには、フットコントロールを使用します。

コントロール	操作	手順
ディスクフットコントロール	ハンドピースを作動させる。	ディスクを踏みます。スピードを上げるには踏み込みます。
	水冷却を切り替えてハンドピースを作動させる。	タッチパッドの▲を押して冷却のオン/オフを切り替えるか、ウェット/ドライトグルスイッチを切り替えます(タッチパッドと併せて使用することにより、三路スイッチとして機能します)。その後でディスクを踏みます。
	オプションのアクセサリ/チップブローを作動させる。	アクセサリ/チップブローのボタンを押します。*
レバーフットコントロール	口腔内カメラを操作する。	ディスクを踏んで画像を取り込みます。*
	水冷却を使用してハンドピースを作動させる。	レバーを左に動かします。スピードを上げるには、同じ方向へとさらに動かします。
レバーフットコントロール	水冷却を使用せずにハンドピースを作動させる。	レバーを右に動かします。スピードを上げるには、同じ方向へとさらに動かします。
	オプションのアクセサリまたはチップブローを作動させる。	アクセサリ/チップブロースイッチを押します。*
	口腔内カメラを操作する。	レバーを右または左に動かし、画像を取り込みます。*

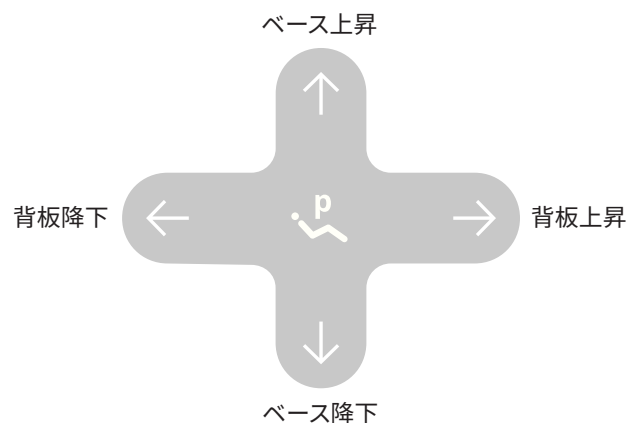
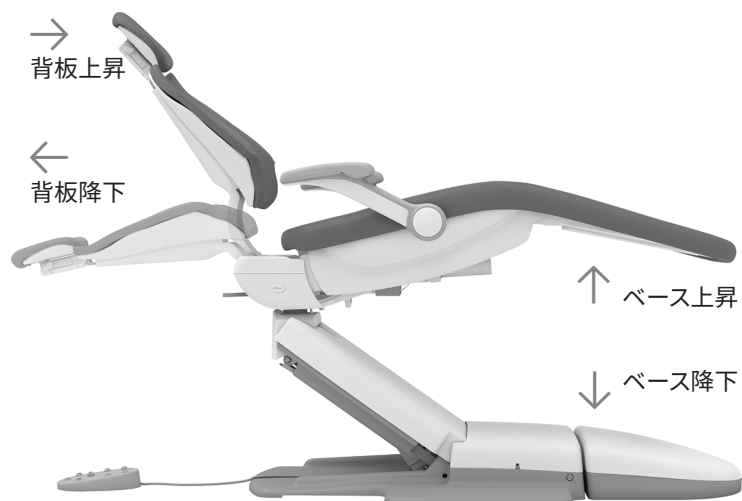
* 総体的に使用されるA-dec認可臨床機器類の操作や構成に関するご不明点については、A-dec正規取扱店にお問い合わせください。

タッチパッドロックアウトおよび使用者設定、補助装置コントロールの操作



アイコン/機能	動作/オプション
 タッチパッドロックアウト	 を長押しすると、タッチパッドロックアウトが起動されます。これは、タッチパッドをバリア保護することにより、クリーニングまたは消毒時に意図に反して何らかのコマンドが作動してしまうのを防ぐ機能です。タッチパッドがロックされると、アイコンの上の小さなライトが15秒間点滅します。
 使用者A/B	2種類の設定 (AとB) の間でカスタマイズ可能です。他方の使用者設定を選択するには、  を押します。タッチパッドのディスプレイの左下には、現在選択されている使用者設定がAまたはBとして表示されます。
a1 補助装置オン/オフ	ご利用のシステムにA-decリレーモジュールと接続機器が含まれる場合、a1を押してそのデバイスのオン/オフを切り替えることができます。装置がオンになっているときは、アイコンの上の小さなライトが点灯します。
	注 デリバリーシステムを2人の人が使用する場合、メモリー設定を変更する前に、必ず正しい使用者設定 (AまたはB) を選択します。タッチパッドのディスプレイの左下には、現在選択されている設定がAまたはBとして表示されます。

手動操作によるチェアのポジション調整



重要 A-decのタッチパッドとフットスイッチは、いずれも同じようにチェアを動かすことができます。フットスイッチによるコントロールの詳細については、ご利用のチェアの取扱説明書を参照してください。



警告 手動でチェアを操作したり、プリセットされたチェアコントロールを使用する際は、必ず予め患者が安全に着席していることを確認してください。チェアの稼働中は患者から目を離さないでください。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。

プリセット動作の実行中にチェアを停止するには、フットスイッチまたはタッチパッドにあるいずれかのチェアポジション設定ボタンを押します。



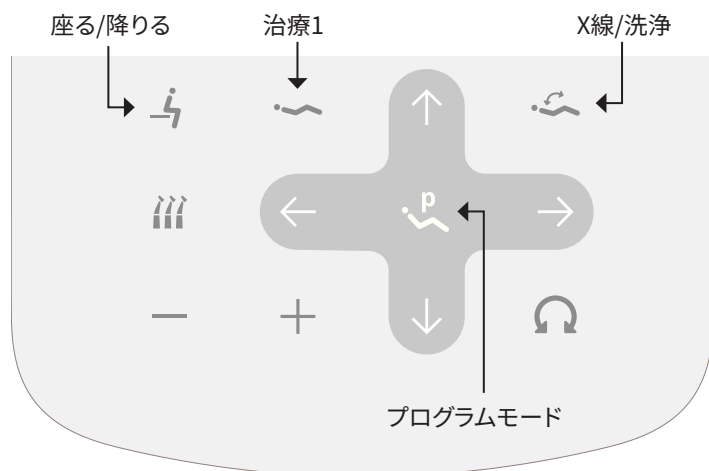
注 チェアの高さの上限を変更したい場合は、最寄りのA-dec正規取扱店にご連絡ください。

アイコン/機能

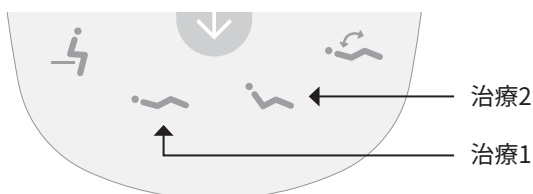
動作/オプション

↑ ベース上昇	↑を長押しすると、チェアのベースが上昇します。
↓ ベース降下	↓を長押しすると、チェアのベースが降下します。
→ 背板上昇	→を長押しすると、チェアの背板が上昇します。
← 背板降下	←を長押しすると、チェアの背板が降下します。

プリセットコントロールによるチェアのポジション調整



標準タッチパッド



アイコン	プリセット名	初期設定
	座る/降りる	チェアを座る/降りるのポジションに動かします。
	治療1	チェアのベースと背板を下げます。
	治療2	チェアのベースを下げ、背板を途中まで上げます。
	X線/洗浄	チェアをX線/洗浄のポジションに動かします。もう一度押すと、チェアが元のポジションに戻ります。

または、、 (標準タッチパッドではも)を押して、チェアをプリセットポジションに動かします。初期設定については、左下の表をご覧ください。

チェアのプリセットポジションのカスタマイズ

チェアのプリセットまたは、をカスタマイズするには:

1. チェアを目的のポジションに合わせます。
2. を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
3. 5秒以内に、変更したいチェアプリセットを押します(たとえば、を押します)。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

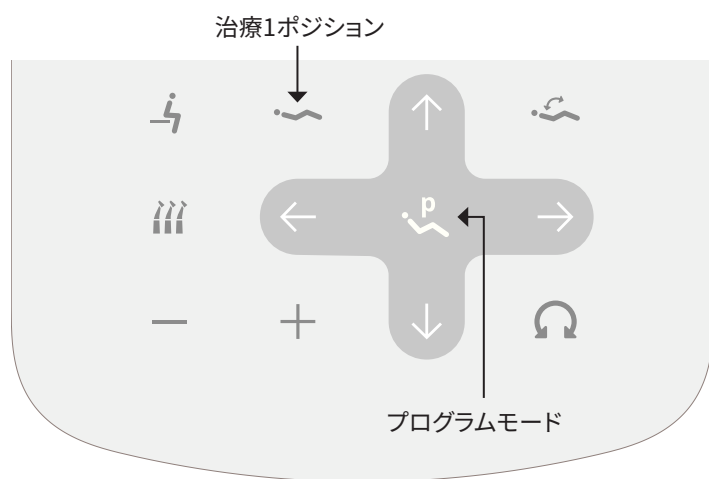
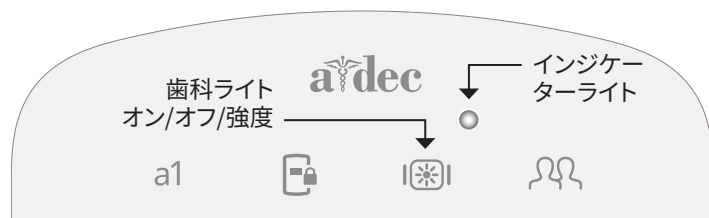
チェアのプリセット「X線/洗浄」のカスタマイズ

プリセットは、初期設定では、チェアを動かして患者をまっすぐ座らせ、X線検査を行ったり、患者がスピットンを使えるようにします。ボタンをもう一度押すと、チェアが元のポジションに戻ります。

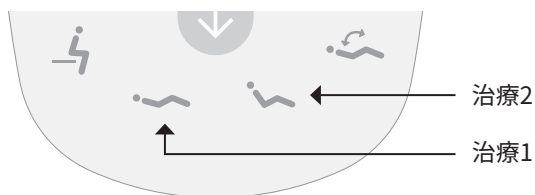
また、このの機能を変更し、カスタマイズしたチェアのプリセットポジションとして使用することもできます。機能を変更するには:

1. とを同時に3秒間長押しします。
 - ビープ音1回は、が別のカスタマイズ可能チェアプリセットに設定されたことを表します。
 - ビープ音3回は、がX線/洗浄プリセットに設定されたことを表します(X線/洗浄ポジションと元のチェアポジションとの間で切り替わります)。
2. を別のカスタマイズ可能チェアプリセットに設定してあり、それ以外のチェアポジションを割り当てたい場合は、上記「チェアのプリセットポジションのカスタマイズ」に記載された手順に従ってください。

歯科ライトの操作



標準タッチパッド



歯科ライトのオン/オフと強度の変更

- ライトを点灯させるには、を押します。
- ライトの強度のモードを変更するには、を押します。光重合防止およびコンポジット/低モードでは、インジケータライトが点滅し続けます。
- ライトを消灯させるには、を長押しします。

歯科ライト自動オン/オフの設定

(標準タッチパッドではも)を押すと、チェアーの動作が停止した時点で歯科ライトが自動的に点灯します。またはを押すとライトが消灯します。

この機能を無効または有効にするには、とを同時に長押しします。

- ビープ音が1回鳴った場合は、この機能がオフになったことを意味します。
- ビープ音が3回鳴った場合は、歯科ライトの自動オン/オフ機能がオンになったことを意味します。



重要 歯科ライトの操作の詳細については、歯科ライト使用方法を参照してください。

スピットンの操作



コップ給水およびボウル洗浄のオン/オフの切り替え

タッチパッドのアイコン(☒、☒)またはスピットンのボタン(☒、☒)を使用して、コップ給水およびボウル洗浄機能を制御します。

アイコン/機能	動作/オプション
☒ (または ☒) コップ給水	<ul style="list-style-type: none"> 1回押すと、設定された時間にわたり作動します。給水の工場出荷時のプリセットは2.5秒です。 長押しすると、手動操作が可能です。
☒ (または ☒) ボウル洗浄	<ul style="list-style-type: none"> 1回押すと、設定された時間にわたり作動します。洗浄の工場出荷時のプリセットは30秒です。 2回押すと、水流が継続します。もう一度押すと水が止まります。 長押しすると、手動操作が可能です。ボタンを離すと水が止まります。

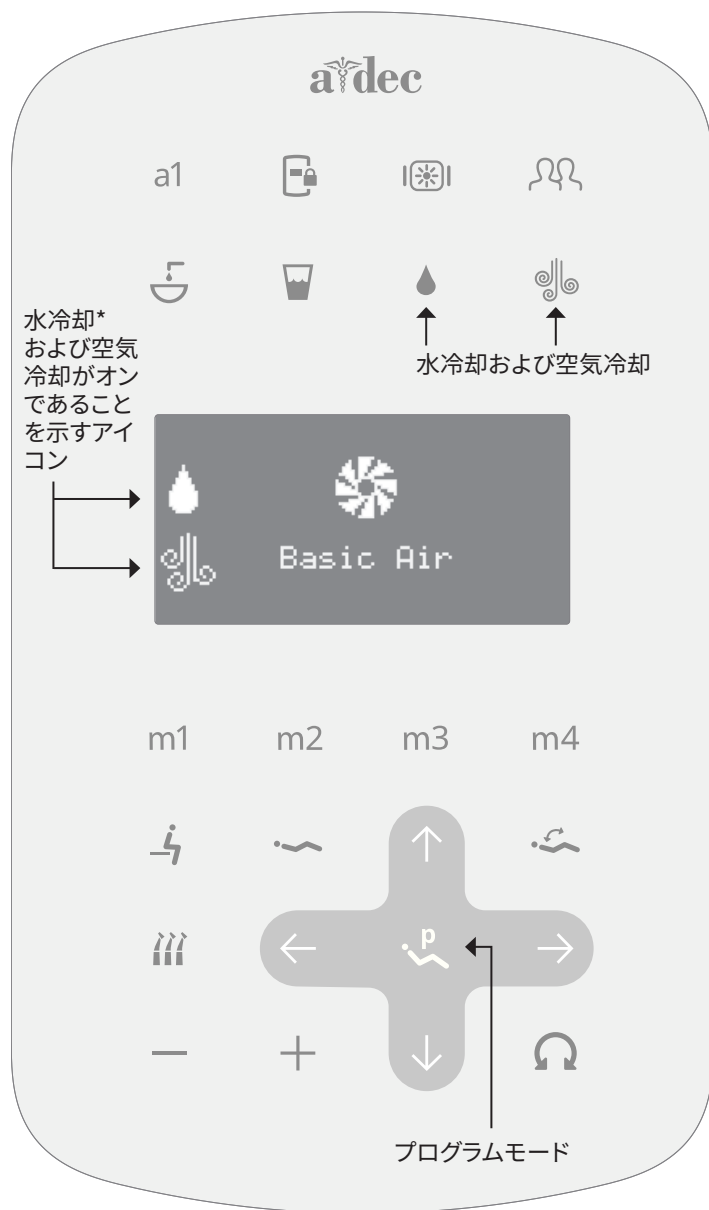
コップ給水およびボウル洗浄時間のカスタマイズ(タッチパッドを使用する場合)

- ☒ を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
- 5秒以内に、目的の時間にわたって☒または☒を長押しします。
- ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

コップ給水およびボウル洗浄時間のカスタマイズ(スピットンを使用する場合)












- コップ給水用吐水口の下にある☒および☒を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
- 5秒以内に、目的の時間にわたって☒または☒を長押しします。
- ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

ベーシックハンドピースの操作





空気冷却および水冷却の起動

ハンドピースのベーシックエア機能をタッチパッドで確認・変更するには、ハンドピースをホルダーから取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。高速または低速の標準的な空気圧ハンドピースが検知された場合は、ディスプレイに「Basic air (ベーシックエア)」と表示されます。

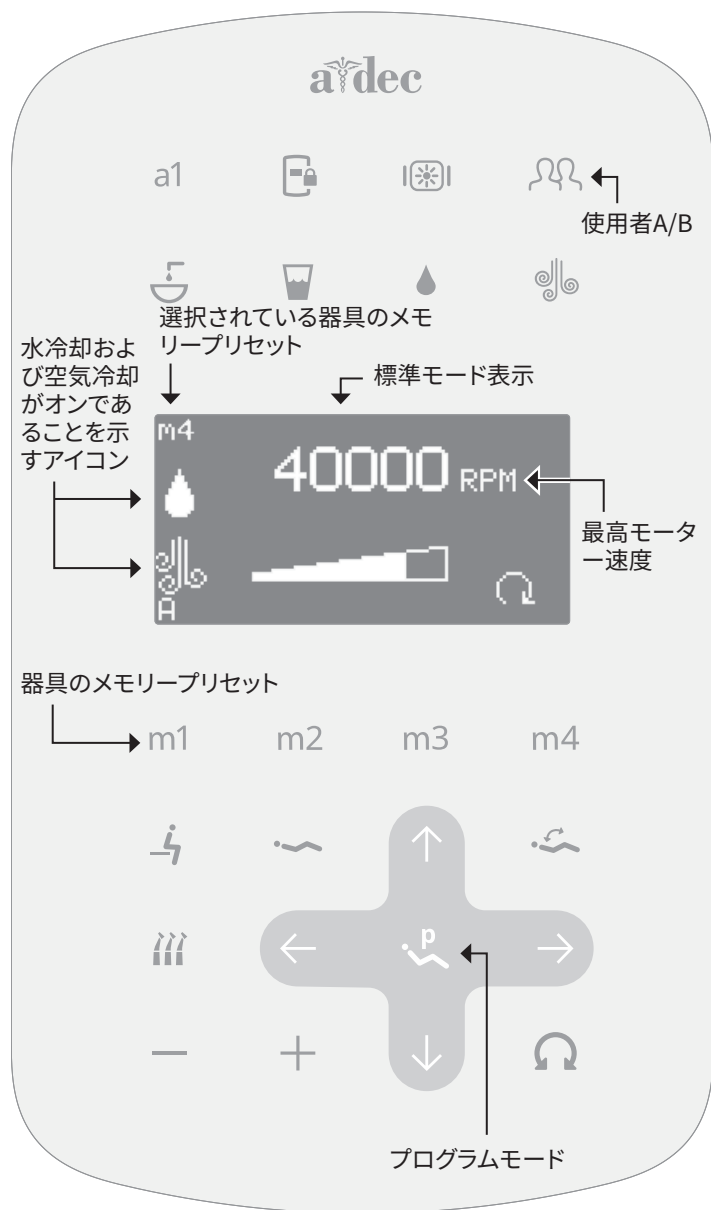
アイコン/機能	動作/オプション
 水冷却オン/オフ*	 を押します。水冷却がオンのときは、スクリーン左側にこのアイコンが表示されます。
 空気冷却オン/オフ	 を押します。空気冷却がオンのときは、スクリーン左側にこのアイコンが表示されます。
 +  または  Euroモード* オン/オフ	Euroモードでは、いずれかのアイコンを1回押すだけで、水冷却および空気冷却機能のオン/オフを同時に切り替えることができます。  と  (または  と ) を3秒間長押しします。ビープ音が3回鳴った場合は、Euroモードがオンになったことを示します。ビープ音が1回鳴った場合は、この機能がオフになったことを意味します。



***注** レバーフットコントロールを備えたシステムでは、タッチパッドで水冷却をコントロールすることはできません。タッチパッドでを押すと、ハンドピースで水冷却がオンであるかオフであるかに関係なく、がディスプレイに表示されます(またはディスプレイから消えます)。ハンドピースのウェット/ドライを切り替えるには、必ずレバーを使用して(左または右に動かして)ください。レバーフットコントロールを備えたシステムでEuroモードを使用できないのはこのためです。



電動ハンドピースの操作



標準モードのメモリープリセット

電動ハンドピースを起動するには、ハンドピースをホルダーから取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。タッチパッドスクリーンには、前回ハンドピースを使用したときの設定が表示されます。メモリープリセットを使用して、モーター速度および水/空気冷却をコントロールします。標準モードの場合、以下の4つのプリセットが初期設定されています。

メモリープリセット	最高モーター速度	空気冷却	水冷却
m1	2,000 rpm	オン	オン
m2	10,000 rpm	オン	オン
m3	20,000 rpm	オン	オン
m4	40,000 rpm	オン	オン

標準モードのメモリープリセットのカスタマイズ

メモリープリセットは、具体的な値を指定してカスタマイズできます。標準モードでは、使用者設定A/Bそれぞれにおいて、各ハンドピースに4つのメモリープリセットがあります。歯内治療モードでは、使用者設定A/Bそれぞれにおいて、各ハンドピースにさらに4つのプリセットが用意されています。


プリセットを変更するには：

1. ーまたは十を押して、最高モーター速度を目的の値に変更します。
2. 水滴および扇風機を押して、水冷却または空気冷却のオン/オフを切り替えます。
3. Pを長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
4. 5秒以内に、m1、m2、m3、m4のいずれかを押すと、そのメモリープリセットに設定が保存されます。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

電動ハンドピースの操作 (続き)



モーターの回転方向の変更

モーターの回転方向を変更するには、を押します。逆回転モードでは、スクリーンアイコンが点滅し続けます。正回転/逆回転を標準モードの設定の一環として保存することはできません。初期設定では、ハンドピースをホルダーに戻したとき、またはシステムの電源を切ったときに正回転になるように設定されています。



注 フットコントロールを使用して、正回転/逆回転を切り替えることもできます。モーターが停止したら、アクセサリ/チップブローボタンをタップして方向を変更します。詳細については、7ページを参照してください。

電動ハンドピースの操作 (続き)



歯内治療(Endo)モードのメモリープリセットのカスタマイズ

Endoモードでは、特定のファイルおよび目的とするハンドピース動作に基づいて、さまざまな設定を変更できます。タッチパッドディスプレイのアイコンは、該当する設定をそれぞれ示します。

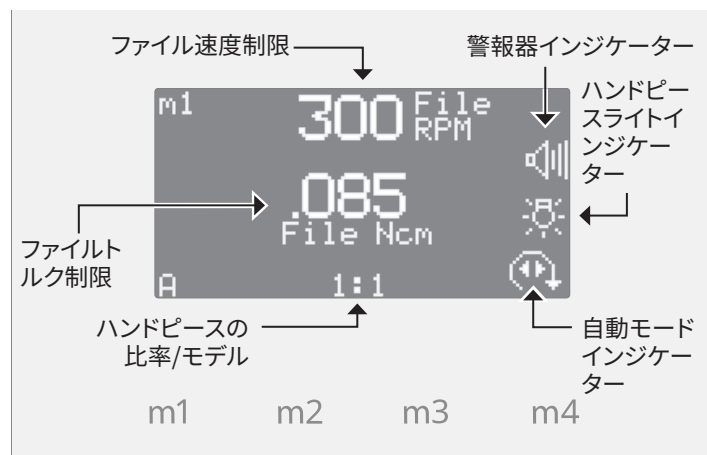
注 特定のファイルに関する回転速度制限やトルク制限については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。

Endoモードの設定をカスタマイズするには：

1. ホルダーからハンドピースを取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。
2. タッチパッドスクリーンにEndoモードが表示されていない場合は、を押します。
3. Endoモード内での設定を変更するには、一または十を押します。白いリバースビデオボックスがタッチパッドスクリーンに表示されます。
4. 、、、のいずれかを押して、タッチパッドスクリーンの設定間を移動します。
5. 一または十を押して、設定を目的の値に変更します。
6. を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
7. 5秒以内に、m1、m2、m3、m4のいずれかを押すと、そのメモリープリセットに設定が保存されます。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

これらの設定の詳細については、17ページの「Endoモードの設定の詳細」を参照してください。

電動ハンドピースの操作 (続き)

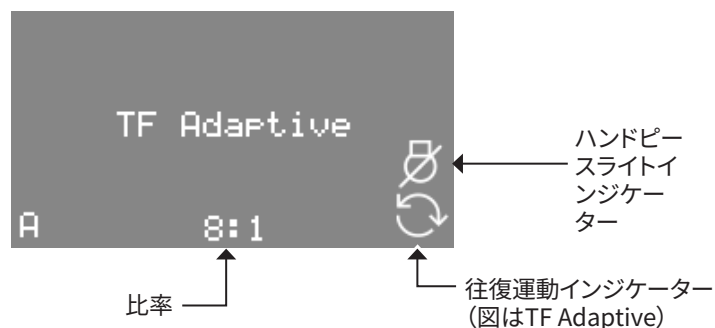


警告 Endoファイルの設定は、ファイルのメーカーの指示に従って行う必要があります。ファイル速度制限およびトルク制限、対応しているギア比、対応している自動モードなどは、Endoファイルの取扱説明書に記載されているはずです。これらが適切に設定されていない場合、患者がけがをするおそれがあります。詳細については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。

Endoモードの設定の詳細

アイコン	設定	説明
	速度	ファイルの速度制限の設定値。詳細については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。
	トルク	ファイルのトルク制限の設定値。詳細については、ファイルのメーカーにお問い合わせください。
	トルク単位	ニュートンセンチメートル (N cm) とグラムセンチメートル (g cm) を切り替えます。この設定を変更した場合、変更内容はEndoモードのメモリープリセットすべてに適用されます。 注: 1 N cm = 102 g cm
	比率	ハンドピースの比率またはモデルを示します。詳細については、ハンドピースのメーカーにお問い合わせください。
	警報器	アクティブになっている場合は、トルクが制限値に近づいたとき、ファイルが自動リバースになるときにビープ音が鳴ります。この設定を変更した場合、変更内容はEndoモードのメモリープリセットすべてに適用されます。
	ハンドピースのライト	Endoモードにおいてハンドピースのライトがオンであるかどうかを示します。
	自動モード	自動モードインジケータは、正回転/逆回転インジケータの内側に表示されます。この設定を変更した場合、変更内容はEndoモードのメモリープリセットすべてに適用されます。
	自動停止	<ul style="list-style-type: none"> ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止します。
	自動逆回転	<ul style="list-style-type: none"> ファイルがトルク制限に達すると、モーターは停止し、フットコントロールが解放されるまでの間、逆回転します。
	自動正回転	<ul style="list-style-type: none"> ファイルがトルク制限に達すると、モーターが停止し、逆回転してから正回転に戻ります。

電動ハンドピースの操作 - TF Adaptive/往復歯科治療機能



警告 往復運動に使用されるファイルは、トルクが3 N-cmで、最大速度が600 rpm (最小⁻¹)であることを確認してください。



注 ファイルが往復運動を開始する際、最初に切削方向に回転し、続いて反対方向の往復運動に切り替わります。往復運動は、モーターへの負荷を軽減し、ファイルが詰まるのを防止します。切削方向の動きは、反対方向の動きより大きくなります。



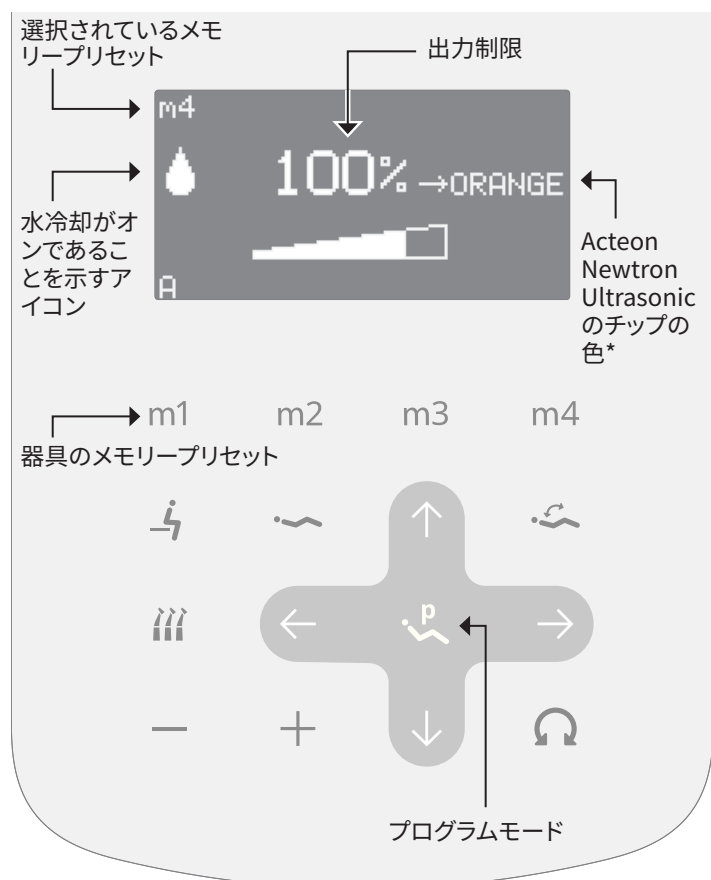
注 A-decでは、トルクを最大の精度に維持するために、KaVo®ハンドピースを使用されることを推奨しています。

往復モードの設定

アイコン	設定	説明
	往復モード	ファイルは負荷がかかるまで回転します。ファイルは、通常の回転を再開する際、負荷がなくなるまで往復運動を実行します。スクリーン上の往復運動インジケータに、このモードが使用中であることが表示されます。この設定を変更した場合、変更内容は往復運動のメモリープリセットすべてに適用されます。
	TF Adaptive	<ul style="list-style-type: none"> このモードは、時計回り(右回り)に回転するKerr® TF™ Adaptive運動ファイル用です。TF Adaptiveモードは常に8:1の比率に設定されます。
	ファイル 往復 右	<ul style="list-style-type: none"> このモードは、時計回り/右回りに回転する往復ファイル用です。8:1の比率が推奨されます。3:1と1:1の比率も使用可能です。
	ファイル 往復 左	<ul style="list-style-type: none"> このモードは、反時計回り/左回りに回転する往復ファイル用です。8:1の比率が推奨されます。3:1と1:1の比率も使用可能です。
	ハンドピースのライト	歯内治療モードにおいてハンドピースのライトがオン/オフのどちらに設定されているかを示します。

KerrおよびTFはKerr Corporationの米国における登録商標であり、その他の国においても商標または登録商標である可能性があります。KaVoはKaVo Dental GmbHの米国における登録商標であり、その他の国においても商標または登録商標である可能性があります。

超音波器具の操作



注 チップの色の設定は、Acteon Color Coding System™およびNewtron®のチップのみに対応していません。詳細については、最寄りのA-dec正規取扱店にご連絡ください。



注 A-decフットコントロールでは、ディスプレイに表示された最大出力制限を上限とするスケーラー出力の変更が可能です。多くの卓上装置は、それぞれ動作形態が異なり、オン/オフの切り替えを伴います。

超音波器具のメモリープリセット

装置を起動するには、ホルダーから取り上げます。そのハンドピースポジションで前回使用された設定がディスプレイに表示されます。標準モードの場合、以下の4つのプリセットが初期設定されています。

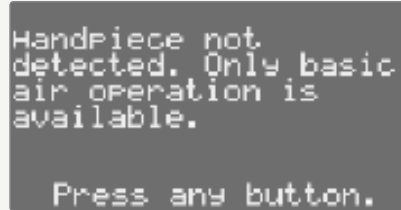
メモリープリセット	最大出力制限/Acteonのチップの色*	水冷却
m1	25%/緑色	オン
m2	50%/黄色	オン
m3	75%/青色	オン
m4	100%/オレンジ色	オン

超音波器具のメモリープリセットのカスタマイズ

超音波器具のメモリープリセットをカスタマイズするには：

- ホルダーから器具を取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。
- または+を押して、出力制限のパーセンテージを変更します。Acteon超音波装置では、出力制限の変更に応じてチップの色が自動的に変わります。
- 💧を押して、水冷却のオン/オフを切り替えます。
- ⏏️を長押しします。ビープ音が1回鳴り、プログラムモードになったことを示します。
- 5秒以内に、m1、m2、m3、m4のいずれかを押し、そのメモリープリセットに設定が保存されます。ビープ音が3回鳴り、新しい設定が保存されたことを示します。

タッチパッドのヘルプメッセージ



```
Handpiece not
detected. Only basic
air operation is
available.

Press any button.
```

タッチパッドには、無効な操作やその他のエラーに関するヘルプメッセージが表示されます。ヘルプメッセージが表示されたら、保守が必要になったときのために、スクリーンに表示されているメッセージおよび実行していた機能を書き留めておいてください。

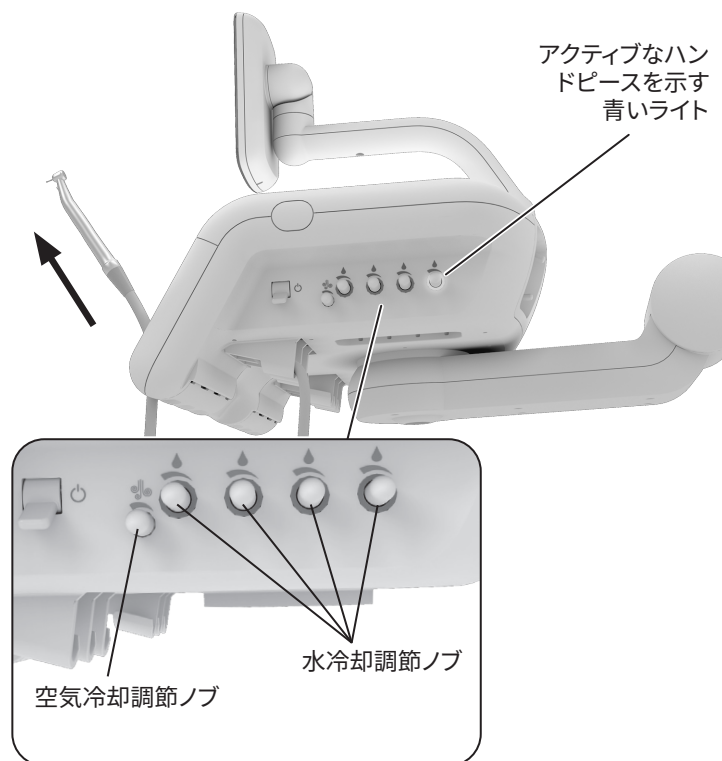
ヘルプメッセージに関する情報は、『規制情報、仕様、および保証書』（部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのリソースセンターから入手できます。

ハンドピースとアクセサリーのその他の設定

ハンドピースとアクセサリーに関し、以下のいずれかの設定を変更したい場合は、A-decの正規取扱店にお問い合わせください。

- **Auto-Off Delay** (オートオフ遅延) – フットコントロールを離した場合に、ハンドピースのライトを点灯したままにする時間を決めます。初期設定は5秒です。
注：一部のバージョンのモーターには使用できない場合があります。
- **On When Selected** (選択時に点灯) – ホルダーからハンドピースを取り上げたときにハンドピースのライトを点灯するか、フットコントロールを押すまで消灯したままにするかを指定します。
- **On in Endo** (Endoモード時に点灯) – Endoモードが選択されているとき、ハンドピースのライトを点灯するか消灯するかを指定します。初期設定はオフです。
- **Voltage Adjustment** (電圧調節) – ハンドピースポジションごとにライトの出力電圧をカスタマイズできるようにします。初期設定は3.2 VDCです。


ハンドピース冷却スプレーの調節



注意 この手順の実行中、水または空気の流れを完全に止めようとししないでください。調節ノブは、流れを完全に止めるようには設計されていないため、力を入れすぎるとコントロールブロックが損傷することがあります。

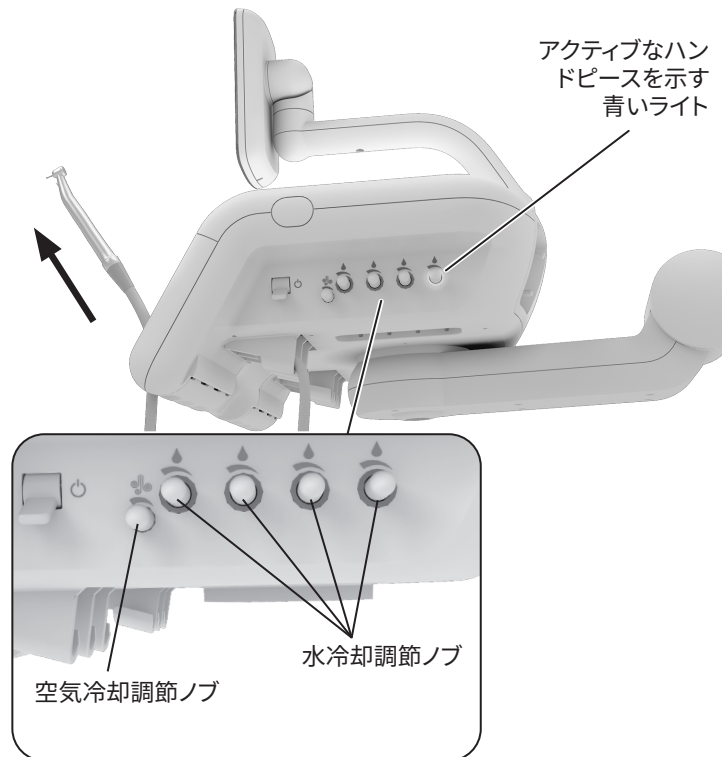
デリバリーシステムの空気冷却ノブは、すべてのハンドピースポジションへのエアフローを同時に調節します。水冷却ノブはそれぞれ、単一ハンドピースポジションへのウォーターフローを調節します。


次の手順に従って、ハンドピースの冷却剤噴霧を調節してください。

1. 調節したい各ハンドピースにバーが挿入されていることを確認します。
2. ホルダーからハンドピースを取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。
3. タッチパッドのを押して、空気冷却をオフにします。
4. 次のうちいずれかを行います。
 - ディスクフットコントロールを備えたシステムの場合 — タッチパッドまたはウェット/ドライグルスイッチを使用して水冷却をオンにし、ディスクを最後まで踏み込みます。
 - レバーフットコントロールを備えたシステムの場合 — レバーを一番左まで動かすことにより、水を使用してハンドピースを最高速度で作動させます。
5. 冷却水の流れが止まるまで、(対応するハンドピースの)水冷却調節ノブをゆっくりと時計回りに回します。ハンドピースヘッドのすべてのウォーターポートから水滴が噴出するまで、ノブを反時計回りにゆっくりと回します。
6. フットコントロールを離し、ハンドピースをホルダーに戻します。
7. 各ハンドピースで、上記のステップ2から6を繰り返します。

22ページのステップ8に続きます。

ハンドピース冷却スプレーの調節 (続き)



8. ハンドピースをホルダーから取り上げるか、ホイップを前方に引き出し、タッチパッドのを押して、空気冷却をオンにします。
9. フットコントロールを最後まで踏み込みます。
10. 空気冷却調節ノブを使用し、バーの切断面で目的の噴霧になるまで、空気冷却を調節します。反時計回りに回すと流量が増えます。

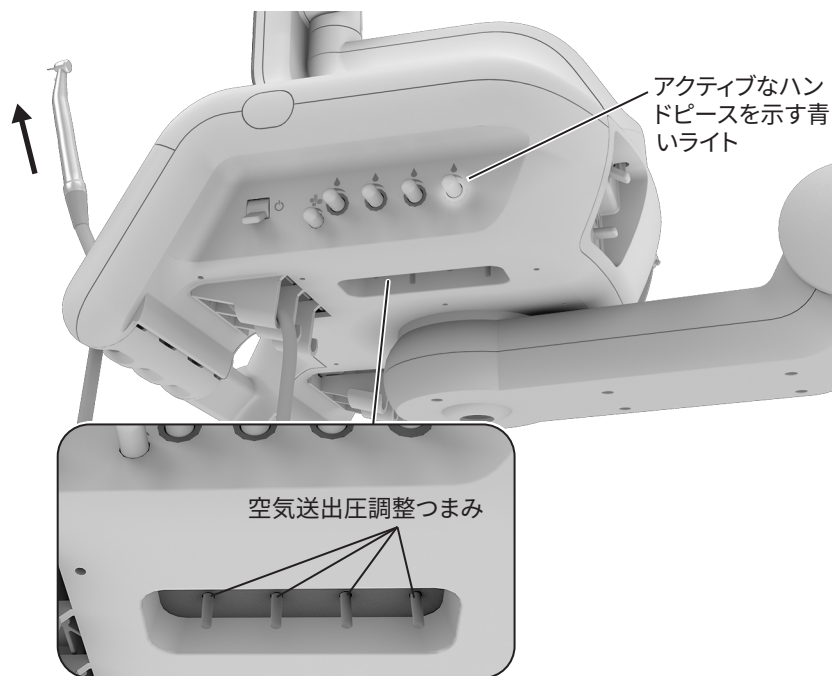


注意 冷却空気の増加限界に達した後、空気冷却調節ノブをさらに反時計回りに回すことは避けてください。ノブの軸がコントロールブロックから外れてしまうおそれがあります。

11. 水冷却の出力をさらに微調整するには、必要に応じて水冷却調節ノブを使用します。
12. 各ハンドピースで、上記のステップ8から11を繰り返します。



ハンドピース空気送出圧の調整



注意 空気送出圧がメーカーの推奨値を超えると、損傷の危険性が高まり、ハンドピース部品の寿命が大幅に縮まることがあります。メーカーが規定している空気送出圧の値については、ハンドピースの取扱説明書を参照してください。

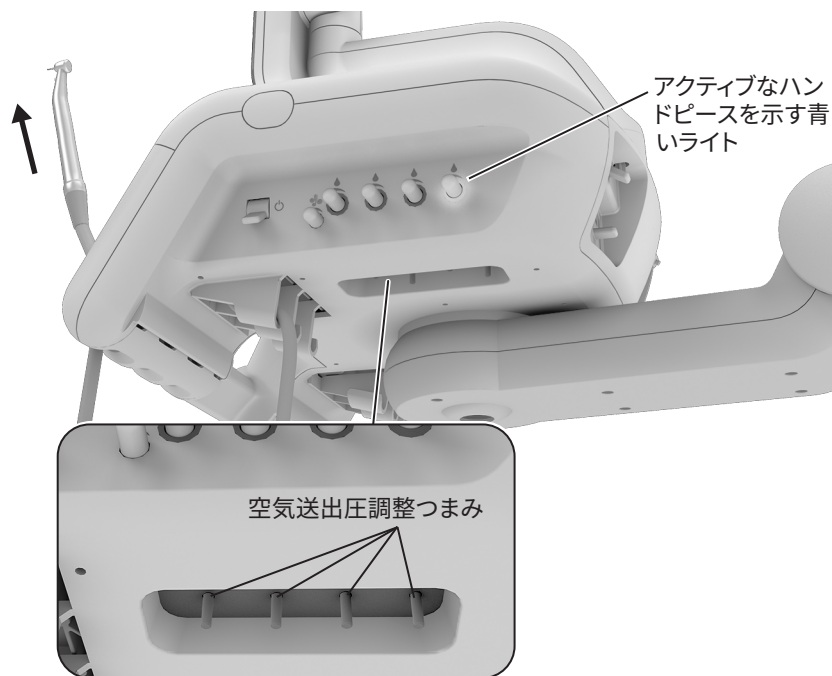


注 空気送出圧はシステム内でも異なり、ハンドピース下部ではタッチパッドに表示された値よりも34 kPa(0.34バール)以上高くなる可能性があります。空気送出圧をより正確に測定するには、ハンドピース管に付属しているハンドピース圧力計を使用してください。圧力計のご注文および詳細情報については、最寄りのA-dec正規取扱店にお問い合わせください。



ヒント ハンドピースを取り上げるかホイップを前方に引き出すと、水冷却調節ノブ付近にある青いライトにより、どのハンドピースがアクティブになっているかが示されます。このライトを使用して、デリバリーシステムの下に対応する空気送出調節つまみを見つけることができます。

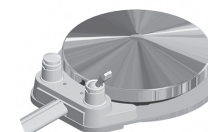
ハンドピース空気送出圧の調整 (続き)



圧力を読み取るには、ハンドピースが管に接続されている必要があります。

ディスクフットコントロールを備えたシステムの場合：

1. ホルダーからハンドピースを取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。
2. タッチパッドまたはウェット/ドライグススイッチを使用して、水冷却をオフにします。
3. 一と十を同時に押すと、タッチパッドに空気送出圧が表示されます。
4. デリバリーシステムの下から、起動しているハンドピースに対応する空気送出圧調整つまみを見つけて使用します。
5. フットコントロールを最後まで踏み込んでハンドピースを作動させ、メーカーの仕様に従って空気送出圧を調整します。



レバーフットコントロールを備えたシステムの場合：

1. ホルダーからハンドピースを取り上げるか、ホイップを前方に引き出します。
2. 一と十を同時に押すと、タッチパッドに空気送出圧が表示されます。
3. デリバリーシステムの下から、起動しているハンドピースに対応する空気送出圧調整つまみを見つけて使用します。
4. フットコントロールレバーを一番右まで動かすことにより、水を使用せずにハンドピースを最高速度で作動させます。
5. メーカーの仕様に従って空気送出圧を調整します。



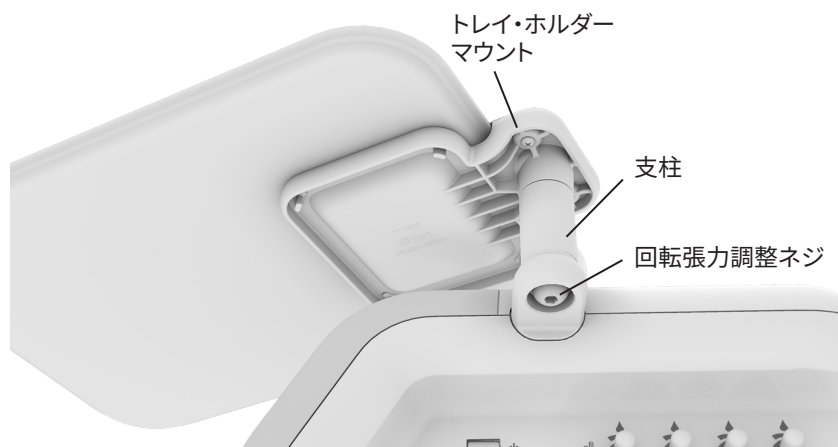
コントロールヘッドのレベリング



システムが前後または左右に傾いている場合は、コントロールヘッドのレベリングを行います。

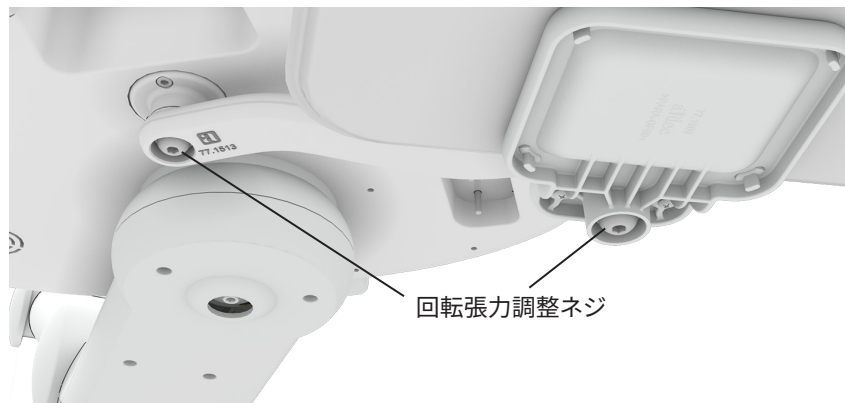
1. コントロールヘッドを通常の使用時のポジションにし、チェアを上げます。
2. システムの上に水準器を置きます。
3. 3/16インチ六角レンチを使用して、コントロールヘッドを動かせる程度に調整ネジを緩めます。
4. 左右および前後方向に、コントロールヘッドのレベリングを行います。
5. 調整ネジを締めます。

トレイ・ホルダーマウント回転張力の調整



上部トレイ・ホルダーマウント

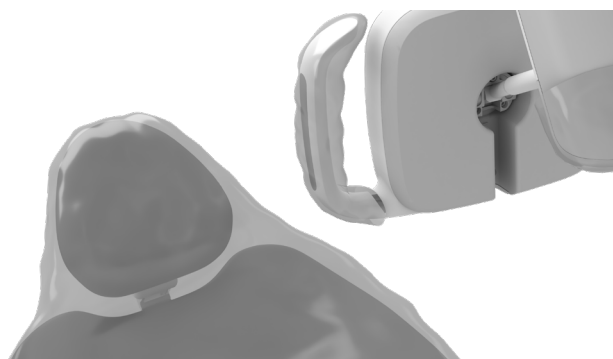
トレイ・ホルダーマウントが動かしにくい場合や緩すぎる場合は、7/32インチ六角レンチを使用して張力を調整します。上部トレイ・ホルダーの張力ネジの調整は、支柱を持って行くと簡単です。時計回りに回すと、張力が強まります。



下部トレイ・ホルダーマウント (Continental®デリバリーシステムの場合のみ)

クリーニング/保守

バリア保護



注 メーカーが規定しているバリアの使用および廃棄方法については、バリアの取扱説明書を参照してください。

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは、器具などの無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、米国食品医薬品局 (USFDA: U.S. Food and Drug Administration) の医薬品適正製造基準 (CGMP: Good Manufacturing Practice) に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関する各地の規制に従ってください。



重要 (バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の) 人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、『A-dec器具滅菌取扱説明書』(部品番号(P/N)85.0696.05)を参照してください。

ウォーターラインの維持管理



A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。

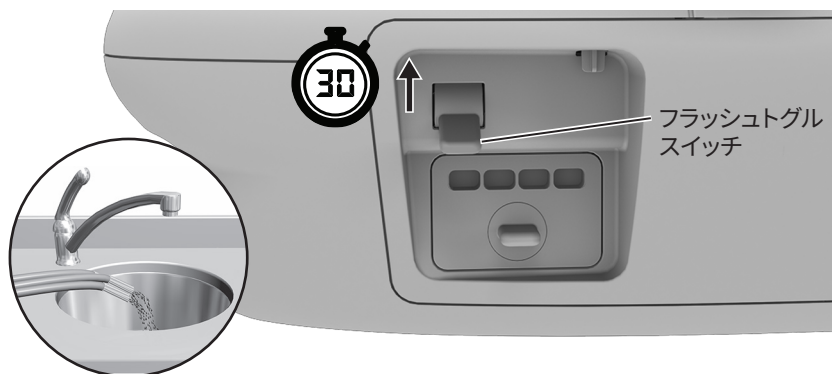
また、ウォーターラインの継続的な維持管理として、A-dec ICX®ウォーターライン用タブレットを常時使用し、歯科治療ユニットの水質の定期チェックとショッククリーニングを実施するようにしてください。



重要 システムの水質維持に関する詳細は、ICXおよび内蔵ウォーターボトルに付属の取扱説明書を参照してください。

A-dec ICX..... 部品番号(P/N)86.0613.00
 A-dec内蔵型給水システム..... 部品番号(P/N)86.0609.05
 ウォーターライン保守ガイド..... 部品番号(P/N)85.0983.05

ハンドピース管のフラッシュ



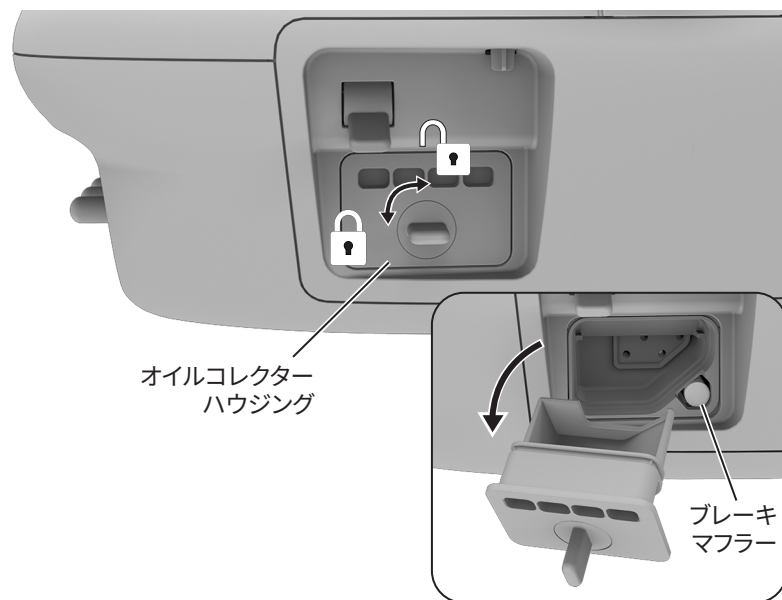
フラッシュトグルスイッチを使用して、ハンドピース管に大量の水を流すことができます。管のフラッシュを行うには：

1. ハンドピースを外します。
2. 水冷却を使用するハンドピース管を束にして、シンク、スピットンまたは洗面器の上で持ちます。
3. フラッシュトグルスイッチを上げ、20～30秒間押し続けます。



注 ハンドピース管（空気供給およびウォーターライン）はすべて、各地の規制に従ってフラッシュ洗浄してください。規制がない場合は、1日の診療開始前と各患者の治療後に20～30秒以上フラッシュ洗浄します。

オイルコレクターの維持管理



デリバリーシステムのオイルコレクターは、通常の使用においては週1回、頻繁に使用している場合はより頻繁に保守点検します。保守点検方法：

1. オイルコレクターハウジングのキーを時計回りに回してロックを解除し、ハウジングをコントロールヘッドから取り出します。



注意 オイルコレクターハウジングを外す際に、デリバリーシステムのハンドルを握らないよう注意してください。ポジティブポジショニングシステムが起動すると、ロール綿が排出されます。

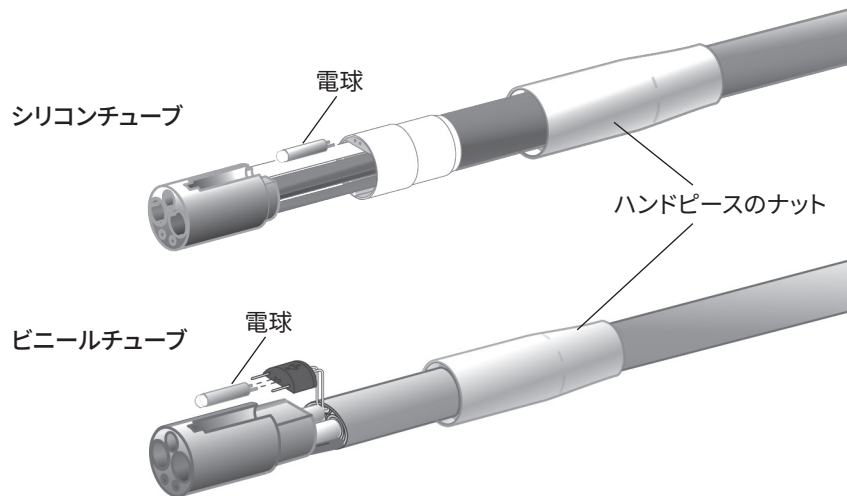
2. 古い綿ガーゼを取り出して交換します(51 mm x 51 mm [2インチ x 2インチ])のパッドを半分に折ったものを2つ使用)。



注 オイルコレクターの右角のロール綿は交換しないでください。これはブレーキマフラーであり、交換が必要となることはまれです。詳細については、最寄りのA-dec正規取扱店にご相談ください。

3. ハウジングを再度挿入し、キーを反時計回りに回してロックします。

光ファイバチューブの電球

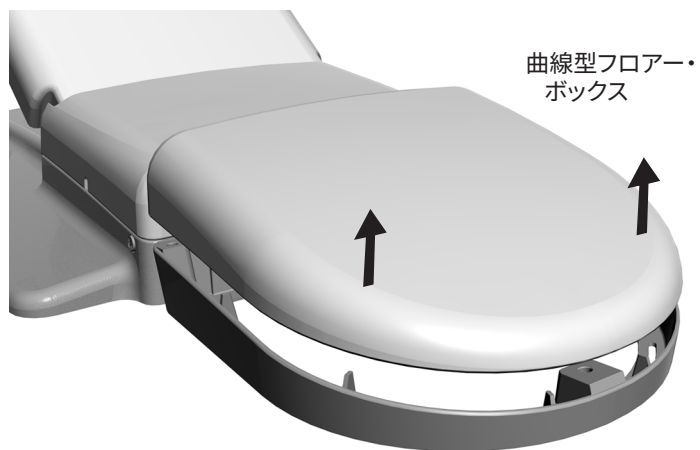


重要 ハンドピースの電球交換やカップリングの取り外し方法については、ハンドピースの取扱説明書を参照してください。

光ファイバー5穴シリコンチューブまたはビニールチューブの電球を交換するには:

1. ハンドピースとクイックコネクタカップリングをチューブから取り外します。
2. ハンドピースの金属ナットを引っ張ります。
3. ハンドピース端子の金属部分をスライドさせます(シリコンチューブの場合のみ)。
4. 電球を交換します。
5. 端子の金属部分をプラスチック部分に挿入し直します(シリコンチューブの場合のみ)。
6. ハンドピースのナットを端子にかぶせ、慎重にスライドさせながら戻します。

ユーティリティへのアクセス



注意 カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

システムのユーティリティは、チェアの下に曲線型フロアー・ボックスの中にあります。通常は、電源コンセントのほか、空気や水、バキュームをつなぐシステム接続部がこれに含まれます。アクセスするには、カバーをフロアボックスのフレームから持ち上げて外します。保守については、最寄りのA-dec正規取扱店にお問い合わせください。

仕様



システムアクセサリーの重量

アクセサリーの最大重量: 1.8 kg (4ポンド)
(一体化された統合アクセサリーを除く)



重要 電氣的仕様、記号の説明、ならびにその他の規制要件に関しては、『規制情報、仕様、および保証書』(部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのリソースセンターから入手できます。



注 仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec正規取扱店にお問い合わせください。



A-dec本社

2601 Crestview Drive
Newberg, Oregon 97132
United States

電話: 1.800.547.1883 米国/カナダ国内

電話: +1.503.538.7478 米国/カナダ国外

ファックス: 1.503.538.0276

www.a-dec.com

A-dec Australia

Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
Australia

電話: 1.800.225.010 オーストラリア国内

電話: +61.(0).2.8332.4000 オーストラリア国外

A-dec China

A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
528 Shunfeng Road
Qianjiang Economic Development Zone
Hangzhou 311100, Zhejiang, China

電話: 400.600.5434 中国国内

電話: +86.571.89026088 中国国外

A-dec United Kingdom

Austin House
11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
England

電話: 0800.ADEC.UK (2332.85) イギリス国内

電話: +44.(0).24.7635.0901 イギリス国外



1434

86.0759.05 Rev D

発行日: 2021-06-21

Copyright 2021 A-dec, Inc.

無断複写・複製・転載を禁ず。

IFUcov7